

東北地方 1か月予報

(8月7日から9月6日までの天候見通し)

平成16年8月6日
仙台管区気象台発表

<特に注意を要する事項>

東北地方は、この先1週間も気温が高く、少雨の状態が続くでしょう。

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候は以下のとおりです。

太平洋高気圧に覆われて平年と同様に晴れの日が多いですが、前線や寒気の影響で天気のぐずつく時期があるでしょう。

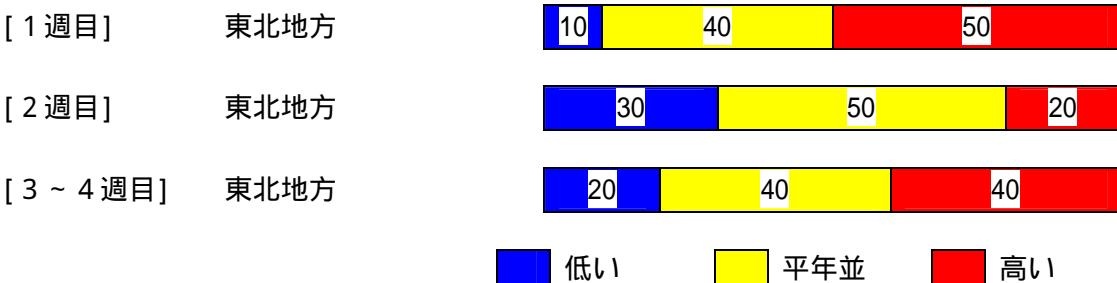
向こう1か月の平均気温は平年並か高い、降水量は平年並、日照時間は平年並でしょう。

週別の気温は、1週目は高い、2週目は平年並、3～4週目は平年並か高いでしょう。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 8月 7日(土)～ 9月 6日(月)

1週目 : 8月 7日(土)～ 8月 13日(金)

2週目 : 8月 14日(土)～ 8月 20日(金)

3～4週目 : 8月 21日(土)～ 9月 3日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は8月13日

3か月予報：8月25日(水) 14時00分

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

| | 気温() | 降水量(mm) | 日照時間(時間) | 気温() | | |
|-----|-------|---------|----------|-------|------|-------|
| | | | | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
| 大船渡 | 22.5 | 206.6 | 151.3 | 23.3 | 23.1 | 22.2 |
| 新庄 | 23.3 | 165.0 | 167.0 | 24.3 | 24.1 | 22.8 |
| 若松 | 24.2 | 124.3 | 188.8 | 25.1 | 24.9 | 23.8 |
| 深浦 | 22.6 | 165.6 | 180.2 | 23.5 | 23.2 | 22.2 |
| 青森 | 22.5 | 131.0 | 184.4 | 23.5 | 23.1 | 22.0 |
| むつ | 21.2 | 148.5 | 146.9 | 22.0 | 21.7 | 20.8 |
| 八戸 | 21.8 | 150.1 | 165.0 | 22.7 | 22.4 | 21.4 |
| 秋田 | 24.0 | 184.8 | 195.4 | 24.9 | 24.8 | 23.5 |
| 盛岡 | 22.5 | 175.0 | 151.0 | 23.6 | 23.3 | 22.0 |
| 宮古 | 21.8 | 185.2 | 156.1 | 22.5 | 22.3 | 21.5 |
| 酒田 | 24.3 | 181.8 | 203.3 | 25.3 | 25.1 | 23.9 |
| 山形 | 24.0 | 145.1 | 176.2 | 25.0 | 24.7 | 23.6 |
| 仙台 | 23.6 | 177.9 | 147.4 | 24.4 | 24.1 | 23.3 |
| 石巻 | 23.1 | 130.2 | 169.3 | 23.7 | 23.6 | 22.9 |
| 福島 | 24.7 | 141.6 | 150.2 | 25.6 | 25.3 | 24.3 |
| 白河 | 22.8 | 225.0 | 147.6 | 23.6 | 23.4 | 22.5 |
| 小名浜 | 23.8 | 145.2 | 186.3 | 23.9 | 24.1 | 23.8 |

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはあります、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

| | 気温平年差() | 降水量平年比(%) | 日照時間平年比(%) |
|--------|-----------|-----------|------------|
| 東北地方 | -0.4~+0.5 | 73~119 | 89~109 |
| 東北日本海側 | -0.4~+0.6 | 77~109 | 92~109 |
| 東北太平洋側 | -0.3~+0.6 | 68~121 | 88~110 |

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

| | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 東北地方 | -0.7~+1.0 | -0.6~+0.8 | -0.5~+0.8 |
| 東北日本海側 | -0.8~+1.0 | -0.6~+0.8 | -0.5~+0.8 |
| 東北太平洋側 | -0.7~+1.2 | -0.6~+0.9 | -0.4~+0.7 |

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温・降水量等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 確率は、それぞれの階級が実際に起こると予想される割合を表しています。信頼性の大きい予測資料が得られた場合には気候的出現率(階級の定義から各階級とも同じで33%)から大きく隔たった確率(10%や60%、70%など)を付けられますが、信頼性が小さい場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成16年8月6日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(8月7日~9月6日):

太平洋高気圧に覆われて平年と同様に晴れの日が多いですが、前線や寒気の影響で天気のぐずつく時期があるでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

1週目(8月7日~8月13日):

高気圧に覆われて晴れの日が多いですが、大気の状態が不安定で雨の降る所もあるでしょう。期間の終わりには、気圧の谷の影響で曇りや雨の日がある見込みです。

平均気温は高いでしょう。

2週目(8月14日~8月20日):

太平洋高気圧に覆われて平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並でしょう。

3~4週目(8月21日~9月3日):

太平洋高気圧に覆われて平年と同様に晴れますか、前線や寒気の影響で天気のぐずつく時期があるでしょう。

平均気温は平年並か高いでしょう。

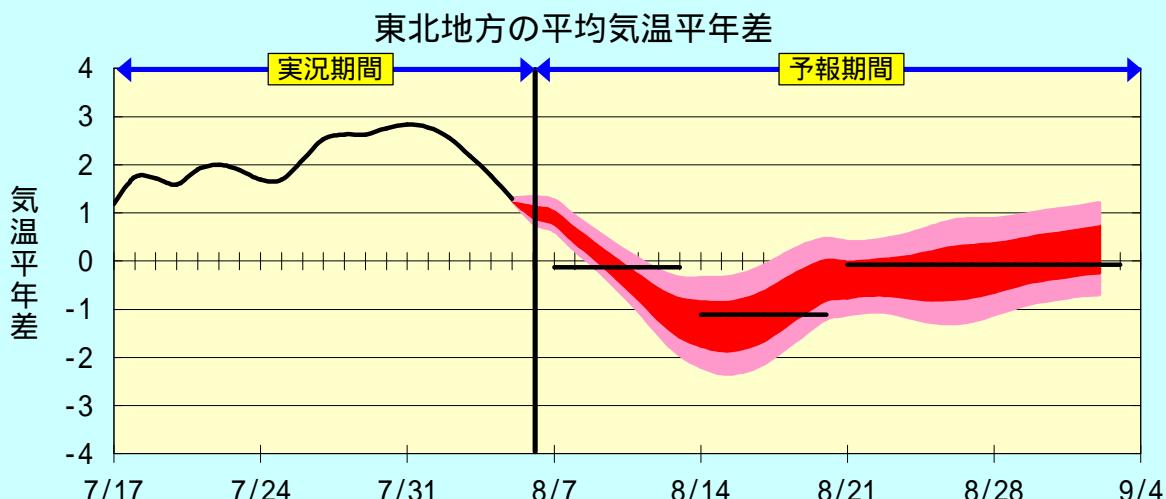
平年の晴れ日数

| | 向こう28日間 | 1週目 | 2週目 | 3~4週目 |
|--------|---------|------|------|-------|
| 東北日本海側 | 16.3日 | 4.5日 | 4.1日 | 7.7日 |
| 東北太平洋側 | 14.1日 | 4.0日 | 3.5日 | 6.6日 |

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別の気温は、1週目を「平年並」、2週目を「低い」、3~4週目を「平年並」と予想している。予報は、週間予報の資料等から1週目を「高い」、2週目を「平年並」、3~4週目を「平年並か高い」とする。

なお、数値予報の信頼度は小さい。



* 実況期間(図の左側)の太い実線: 東北地方の平均気温平年差の実況値。(7日平均値)

* 予報期間(図の右側)には7日平均気温の予測に対する信頼の程度が40%の幅(濃い赤の範囲)

と信頼の程度が70%の幅(濃い赤と薄い赤の範囲)を表示

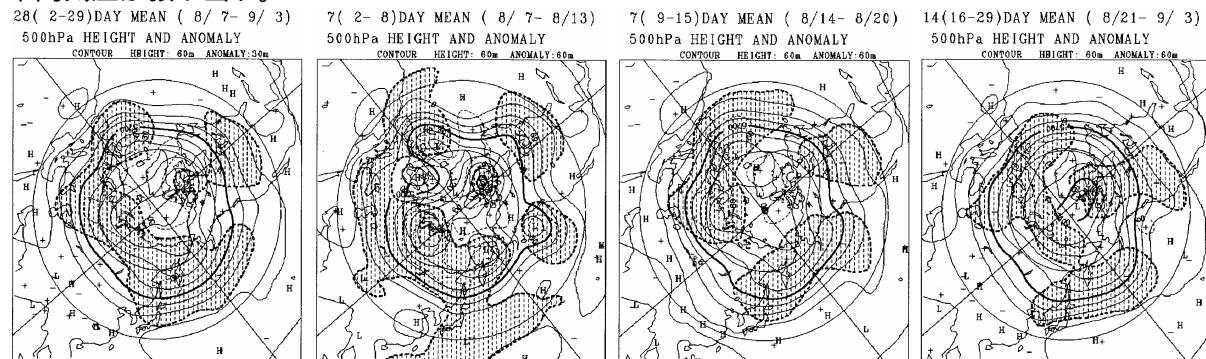
* 水平な3本の実線: 予報期間の1週目、2週目、3~4週目についての多数の平均。

3. 数値予報（アンサンブル平均天気図）による大気の流れの予想

500hPa 高度と偏差：

月平均では、極付近は正偏差だが、中・高緯度には寒気が南下して負偏差となる。亜熱帯高気圧の張り出しが強く、西日本は正偏差に覆われるが、北・東日本は負偏差に覆われる。

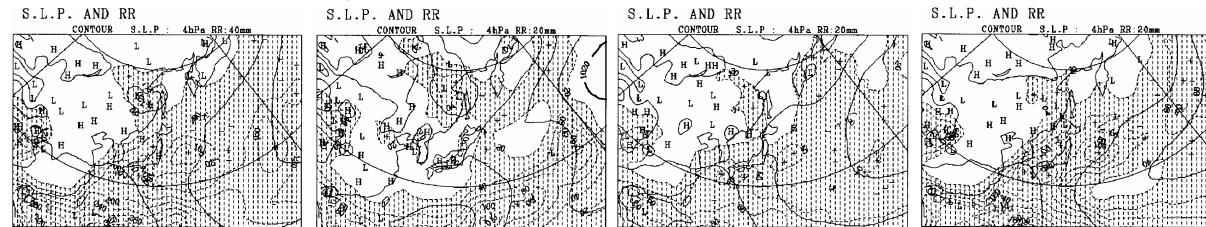
1週目は、日本付近が負偏差となり、一時寒気の影響を受ける見込み。2週目、3~4週目は、月平均と同様に中・高緯度に寒気が南下しやすく、北日本は負偏差に覆われるが、南岸まで亜熱帯高気圧が張り出す。



地上気圧と降水量：

月平均では、太平洋高気圧の日本付近への張り出しが平年並。日本付近や南海上には熱帯擾乱に対応するまとまった降水域が見られる。熱帯擾乱に関する予測は不確実な部分が大きいが、影響を受ける可能性はある。

1週目、2週目は太平洋高気圧が日本付近に強く張り出し、日本付近にはまとまった降水域はからない。3~4週目は太平洋高気圧が日本の南に張り出すが、日本付近には熱帯擾乱に対応するまとまった降水域がかかる。

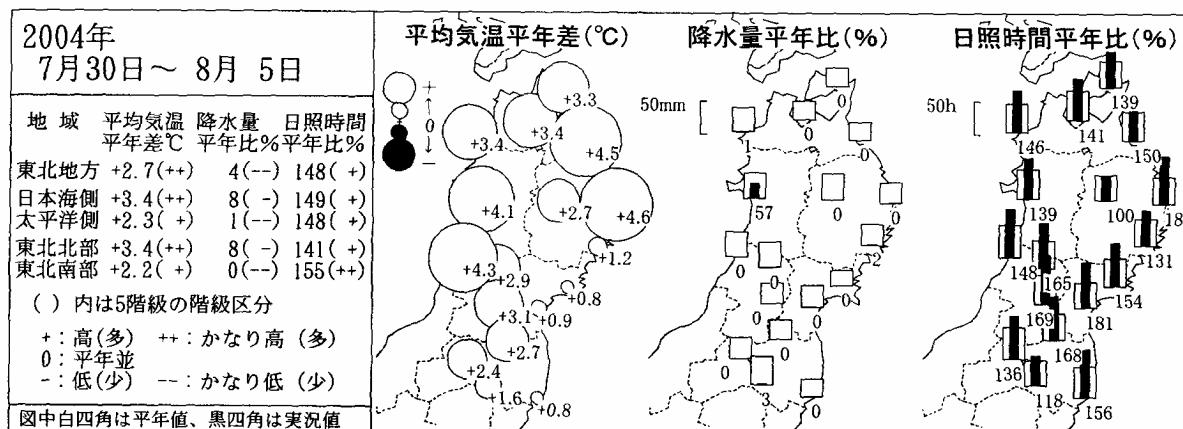


4. 最近1週間（7月30日～8月5日）の天候の経過

太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が続いた。31日は酒田の日最高気温が36.9度と7月の極値を更新するなど厳しい暑さとなり、秋田県では熱中症により1名死亡した。4日以降は台風第11号から変わった熱帯低気圧の接近により、東北北部を中心に曇りや雨となる所があった。

なお、2日には高温に関する東北地方気象情報第2号を発表した。

平均気温は東北北部でかなり高く、東北南部で高い。降水量は東北北部で少なく、東北南部でかなり少ない。日照時間は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）